令和６年度　鹿児島県立川辺高等学校（推薦入学者選抜）募集要項

鹿児島県立川辺高等学校
〒897-0221
鹿児島県南九州市川辺町田部田4150番地
代表電話　0993(56)1151

１　推薦入学実施の趣旨

本校は，創立123年の歴史を有する県下有数の伝統校である。「自律 端正 積極 公徳」の校訓のもと文武両道の教育を推進し，２万人余の有為な人材を世に送り出してきた。これまでの伝統を継承しつつ，更に大きく飛躍することを目標に個性的で優れた資質や能力をもつ多様な生徒の入学を促進し，学校の更なる活性化・特色づくりを推進するため推薦入学者選抜を実施する。

２　推薦入学者数

募集定員　８人
（本校は一定枠がなく，学区外からの受検が可能である。）

３　出願資格

高校進学後，中学校や地域社会で得た学習成果や経験等を生かして充実した高校生活を送ろうとする強い意志や意欲をもつ者で，次の(1)～(5)の要件を全て満たし，在学している中学校等の校長が推薦する者とする。

(1)　令和６年３月に本県の中学校等を卒業する見込みの者
(2)　志願の動機・理由が適切で，本校普通科の課程に対する適性及び興味・関心を有し，入学する意思が確実であると認められる者
(3)　本校の教育を受けるにふさわしい学業成績や基本的生活習慣，向上心等を有する者
(4)　「生徒会活動」,「スポーツ活動」,「文化活動」,「奉仕活動」等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は「特定の教科」において優れた能力を有する者
(5)　楠隼高等学校入学者選抜に出願していない者

４　出願期間

令和６年１月19日(金)から１月25日(木)正午(必着)までとする。
※　受付時間は，締切日を除き，平日の午前８時30分から午後４時30分まで

５　出願手続及び留意事項

(1)　推薦入学志願者は，中学校長を経て本校校長に推薦入学願書を提出する。
(2)　中学校長は，次の書類等を出願期間内に本校校長に提出しなければならない。
　ア　**推薦入学願書･受検票**･････本校が様式１に基づいて作成し，左上肩に推薦と朱書きされたもの。
　イ　**推薦入学者選抜出願者総括表**･････県教育委員会が定めた様式のもの(様式２－２)
　ウ　**推　薦　書**･････県教育委員会が定めた様式(様式10)に準じて，本校が定めたもの
　エ　**調　査　書**･････県教育委員会が定めた様式のもの(様式４－１)
　オ　**写　　真**･････　受検票の写真貼付欄に写真を貼付する。なお，写真については，以下の要件をすべて満たすこと。
　　※　カラー又は白黒とする
　　※　本人のみが撮影されたもの
　　※　３か月以内に撮影されたもの
　　※　大きさは，縦４㎝ ×横３㎝ ，フチなしのもの
　　※　上半身無帽で，正面を向き，頭部全体が写っているもの
　　※　背景は無地で，本人の顔がはっきり確認できるもの
(3)　入学検定料として，推薦入学願書の右上肩に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付する。なお，東日本大震災又は熊本地震の被災地域の者は，入学検定料を免除する。
(4)　本校校長は，推薦入学願書を受け付けた場合は，推薦入学者選抜受検票を中学校長を経て入学志願者に交付する。

(5)　郵送による出願は，返信用の定形封筒(長形３号12cm ×23.5cm の封筒に**簡易書留料金と郵送料金を合わせた分の切手**を貼り，郵便番号，宛名を明記する。）を添える。
(6)　中学校長は，身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする受検者がいる場合は，出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出る。
(7)　特別な理由等で年間の欠席日数が30日以上の者については，自己申告書(様式20)を中学校長を経て，本校校長に提出することができる。なお，自己申告書は入学志願者及び保護者が記入し，封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入すること。

6　面接及び作文

面接及び作文は，推薦入学志願者全員について行う。
(1)　期　　日　　**令和６年２月２日(金)**　　午前９時　集合
(2)　会　　場　　鹿児島県立川辺高等学校　会議室
(3)　面接・作文
　ア　作　　文　(原稿用紙400字以内　50分)
　イ　面　　接　(個人面接)
(4)　注　　意　　受検票の裏面の注意に従うこと。

7　選抜の方法

選抜は，入学者選抜学力検査を行わず，中学校長の推薦書，調査書等の記録及び本校において実施する面接・作文の結果を総合して行う。

8　選抜結果の通知及び発表等

(1)　選抜結果については，**令和６年２月８日(木)**に中学校長あて電話で連絡するとともに，推薦入学者選抜結果通知書(様式11)及び推薦入学許可予定通知書(様式12)を送付する。
(2)　推薦入学許可予定者については，本校における入学者選抜学力検査は行わない。
(3)　推薦入学許可予定者の合格発表は，令和６年度入学者選抜における合格者として，**令和６年３月13日(水)午前11時以後**，本校において受検番号で発表する。
(4)　推薦入学許可予定者は，**令和６年２月13日(火)正午まで**に，**入学確約書**(様式14)を本校校長あて提出することとし，原則として，本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
(5)　選抜の結果，不合格になり，改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検する者は，次の手続により出願することができる。
　ア　推薦入学者選抜の受検票を本校校長に出願期間内に提出し，改めて受検票の交付を受ける(この手続により，本校へ出願したこととする。)。入学願書，調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
　イ　本校と異なる高等学校を志願する者は，アの手続を行った上で，出願変更期間内に所定の手続き(「令和６年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」Ⅰ〔２〕３【出願変更】)をとるものとする。この場合，入学検定料の納入(「令和６年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」Ⅰ〔２〕３【出願変更】(2)ウ(イ))が必要となる。
(6)　合格者は，**令和６年３月13日(水)午後１時30分**に保護者(又はその代理人)同伴で本校体育館に集合すること。

9　その他

上記のほか，不明な点については本校に照会すること。詳細については，「令和６年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。
※　推薦入学願書･受検票の取扱い及び記入上の注意
(1)　切り取り線から切り離さないこと。
(2)　切り取り線以外は折り目をつけないこと。特に郵送の場合は気をつけること。
(3)　鹿児島県の収入証紙を収入印紙と間違えないこと。
(4)　記入上の注意
　ア　受検番号欄は記入しないこと。
　イ　受検票の記入を忘れないこと。
　ウ　文字は楷書で明瞭に書くこと。氏名のふりがなは，ひらがなで書くこと。
　エ　氏名は自筆で黒色又は青色のペン(ボールペンも可)書きとする。